

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	商業係
■評価事業名称	中小企業融資預託金			
■評価事業コード	060200 - 143	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	03 活気ある商工業の振興		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	中小企業の事業資金の円滑な運用による商工業の振興。北上市中小企業融資制度に基づく融資原資の預託。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	中小企業融資預託金	取扱金融機関		<ul style="list-style-type: none"> ・融資実行額: 2,771,029,632円 ・融資実行率: 73.09% ・融資件数: 903件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	363,005	363,007	403,002	287,601	
人件費	494	491	243	79	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	363,499	363,498	403,245	287,680	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	融資件数	937件	924件	913件	902件	
02	融資実行率(融資実行残高/融資枠)	0.89	0.841	0.721	0.730	融資枠: 3,630,000千円 実行額: 2,771,030千円 融資実行率: 73.09% (H24年度末現在)
03	商工会議所会員数	2,155	2,129	2,134	2,132	単年: H16末現状維持(北上1,797、和賀282、江釣子223)、最終: 単年×1.1

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	融資1件あたりコスト	387.9千円	393.3千円	441.6千円	318.9千円	
05	実行率1%あたりコスト	4.084千円	4,322千円	5,592千円	3,940千円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

平成23年度以降の融資実行率の減少は、震災対応の県制度融資を利用する事業者が多い為であり、平成25年度で廃止になることから平成26年度以降は、平成22年以前の水準に戻ると見込まれる。

問題点・課題等

平成24年度より県制度融資への利子補給を開始し、市制度から県制度へ順調に移行していることから預託金は減少する。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■ 今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明